



Cisco Unity Connection 10.x サーバへの追加言語のインストール

この章は、次の項で構成されています。

- 「Unity Connection 10.x の言語ファイルのダウンロード」 (P.3-1)
- 「Unity Connection 10.x の言語ファイルのインストール」 (P.3-2)

Unity Connection 10.x の言語ファイルのダウンロード



(注)

この項は、新しい Unity Connection サーバをインストールする際の追加言語のインストールに適用されます。既存の Unity Connection サーバに言語を追加するには、『*Reconfiguration and Upgrade Guide for Cisco Unity Connection*』 (www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/10x/upgrade/guide/10xcucrugx.html) の「[Adding or Removing Cisco Unity Connection 10.x Languages](#)」の章を参照してください。手順が異なります。

Unity Connection 10.x 言語ファイルをダウンロードするには

- ステップ 1** 高速インターネット接続のコンピュータで、<http://tools.cisco.com/support/downloads/pub/Redirect.x?mdfid=278875240> の音声とユニファイドコミュニケーションのダウンロード ページにアクセスします。



(注) ソフトウェアのダウンロード ページにアクセスするには、登録ユーザとして Cisco.com にログインする必要があります。

- ステップ 2** [ダウンロード (Downloads)] ページのツリー コントロールで、[ユニファイド コミュニケーション アプリケーション (Unified Communications Applications)] > [ボイスメールとユニファイドメッセージング (Voicemail and Unified Messaging)] > [Cisco Unity Connection] の順に展開し、該当する Unity Connection のバージョンを選択します。
- ステップ 3** [ソフトウェア タイプの選択 (Select a Software Type)] ページで [Cisco Unity Connection ロケール インストーラ (Cisco Unity Connection Locale Installer)] を選択します。
- ステップ 4** [リリースを選択 (Select a Release)] ページで該当する Unity Connection のバージョンを選択します。ページの右側に、言語のダウンロード リンクが表示されます。

- ステップ 5** ご使用のコンピュータに、ダウンロードしたファイルに十分なハードディスク領域があることを確認します (ダウンロード ファイルのサイズは、ダウンロード リンクの下に表示されます)。
- 各言語のファイル名は、uc-locale-<2 文字の言語の略称>_<2 文字の国の略称>-<バージョン>.cop.sgn です。(各言語の完全な名前もページに表示されます)。
- ステップ 6** ダウンロードするファイルの名前を選択します。
- ステップ 7** [イメージのダウンロード (Download Image)] ページで、MD5 の値を書き留めます。
- ステップ 8** 画面上のプロンプトに従って、ダウンロードを完了します。
- ステップ 9** インストールする Unity Connection 言語ごとに、**ステップ 6** から**ステップ 8**を繰り返します。
- ステップ 10** ダウンロードした各ファイルに対して、チェックサム ジェネレータを使用して MD5 チェックサムが Cisco.com に記載されているチェックサムと一致していることを確認します。値が一致しない場合、ダウンロードしたファイルは破損しています。

**注意**

破損したファイルをソフトウェアのインストールに使用しないでください。予測不可能な結果を招きます。MD5 の値が一致しない場合、ダウンロードしたファイルの値が Cisco.com に記載されている値と一致するまでファイルを再度ダウンロードします。

インターネットでは、Microsoft File Checksum Integrity Verifier ユーティリティなど、無料のチェックサム ツールを利用できます。ユーティリティについては、Microsoft サポート技術情報の記事 841290『*Availability and Description of the File Checksum Integrity Verifier Utility*』に記載されています。このサポート技術情報の記事には、ユーティリティをダウンロードできるリンクも記載されています。

- ステップ 11** ダウンロードしたファイルを FTP または SFTP サーバにコピーするか、ファイルを CD または DVD に焼き付けます。ファイルのディスクを焼き付ける場合は、次の考慮事項に注意してください。
- 最大 64 文字のファイル名に対応する Joliet ファイル システムを使用します。
 - 使用しているディスク書き込みアプリケーションに、書き込んだディスクの内容を検証するオプションがある場合は、そのオプションを選択します。これにより、アプリケーションは焼き付けたディスクの内容をソース ファイルと比較します。
 - ディスクに「Cisco Unity Connection <バージョン> Languages」とラベルを付けます。
- ステップ 12** ダウンロードしたファイルを削除し、ディスク領域を使えるようにします。

Unity Connection 10.x の言語ファイルのインストール

**(注)**

この項は、新しい Unity Connection サーバをインストールする際の追加言語のインストールに適用されます。既存の Unity Connection サーバに言語を追加するには、『*Reconfiguration and Upgrade Guide for Cisco Unity Connection*』 (www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/10x/user_setup/guide/10xcucuwxsx.html) の「[Adding or Removing Cisco Unity Connection 10.x Languages](#)」の章を参照してください。手順が異なります。

Cisco Unity Connection の言語（ロケールとしても知られる）は、国別のシステム プロンプト、グラフィカル ユーザ インターフェイス、および音声入力機能を提供します。言語ファイルのインストールは、Unity Connection サーバで CD または DVD を使用するか、リモート ソースからファイルにアクセスするかのいずれかで行えます。該当する項を参照してください。

- 「ディスクからの Unity Connection 10.x の言語ファイルのインストール」 (P.3-3)
- 「ネットワーク ロケーションまたはリモート サーバからの Unity Connection 10.x の言語ファイルのインストール」 (P.3-4)



(注)

言語はライセンスされていません。また、Unity Connection 10.x でインストールや使用が可能な言語の数に制限はありません。ただし、インストールする言語が増えると、ボイス メッセージを保存するディスク空き容量が減ります。『Cisco Unity Connection 10.x Supported Platforms List』 (http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/10x/supported_platforms/10xcucspl.html) の、各サーバで利用できるストレージの分数に関する情報は、5 つ以下の言語しかインストールしていないことを前提としています。

ディスクからの Unity Connection 10.x の言語ファイルのインストール

ディスクから Unity Connection 10.x の言語ファイルをインストールするには

- ステップ 1** 次のように Connection Conversation Manager サービスと Connection Mixer サービスを停止します。
- Cisco Unity Connection Serviceability を起動します。
 - [ツール (Tools)] メニューから [サービス管理 (Service Management)] を選択します。
 - [重要なサービス (Critical Services)] の [Connection Conversation Manager] の行で [停止 (Stop)] を選択します。
 - サービスが停止するまで待ちます。
 - また、[重要なサービス (Critical Services)] の [Connection Mixer] の行で [停止 (Stop)] を選択します。
 - サービスが停止するまで待ちます。
- ステップ 2** ディスク ドライブに Languages ディスクを挿入します。
- ステップ 3** Cisco Unified Operating System Administration にログインします。
- ステップ 4** [ソフトウェア アップグレード (Software Upgrades)] メニューから、[インストール/アップグレード (Install/Upgrade)] を選択します。[ソフトウェア インストール/アップグレード (Software Installation/Upgrade)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 5** [ソース (Source)] リストで [DVD/CD] を選択します。
- ステップ 6** [ディレクトリ (Directory)] フィールドに、CD または DVD の言語ファイルを含むフォルダへのパスを入力します。
- 言語ファイルがルート フォルダにある場合、または ISO イメージ DVD を作成した場合は、[ディレクトリ (Directory)] フィールドにスラッシュ (/) を入力します。
- ステップ 7** 言語のインストール プロセスを続行するには、[次へ (Next)] を選択します。
- ステップ 8** インストールする言語を選択し、[次へ (Next)] を選択します。
- ステップ 9** ダウンロードの経過表示をモニタします。

ステップ 10 別の言語をインストールする場合：[他ソフトウェアのインストール (Install Another)] を選択し、**ステップ 4**～**ステップ 9**を繰り返します。

言語のインストールを終了する場合：次のようにサービスを再起動します。

- a. Cisco Unity Connection Serviceability を起動します。
- b. [ツール (Tools)] メニューから [サービス管理 (Service Management)] を選択します。
- c. [重要なサービス (Critical Services)] の [Connection Conversation Manager] の行で [開始 (Start)] を選択します。
- d. サービスが開始するまで待ちます。
- e. また、[重要なサービス (Critical Services)] の [Connection Mixer] の行で [開始 (Start)] を選択します。
- f. サービスが開始するまで待ちます。
- g. 日本語をインストールした場合：CLI コマンド `utils service restart Cisco Tomcat` を実行して、Tomcat サービスを再起動します。



(注)

多言語の .cop ファイルが、それらの作成目的である正しい CUC ビルドにインストールされていることを確認します。ご使用のバージョンに不適切な .cop ファイルを適用すると、ユーザのカンパセーションが予期しない動作を行うこととなります。

ネットワーク ロケーションまたはリモート サーバからの Unity Connection 10.x の言語ファイルのインストール

この手順では、Cisco Unified Operating System Administration にアクセス中に [更新 (Refresh)] や [再読み込み (Reload)] などの Web ブラウザ ボタンを使用しないでください。代わりに、管理インターフェイスのナビゲーション ボタンを使用してください。

ネットワーク ロケーションまたはリモート サーバから Unity Connection 10.x の言語ファイルをインストールするには

- ステップ 1** 次のように Connection Conversation Manager サービスと Connection Mixer サービスを停止します。
 - a. Cisco Unity Connection Serviceability を起動します。
 - b. [ツール (Tools)] メニューから [サービス管理 (Service Management)] を選択します。
 - c. [重要なサービス (Critical Services)] の [Connection Conversation Manager] の行で [停止 (Stop)] を選択します。
 - d. サービスが停止するまで待ちます。
 - e. また、[重要なサービス (Critical Services)] の [Connection Mixer] の行で [停止 (Stop)] を選択します。
 - f. サービスが停止するまで待ちます。
- ステップ 2** Cisco Unified Operating System Administration にログインします。
- ステップ 3** [ソフトウェア アップグレード (Software Upgrades)] メニューから、[インストール/アップグレード (Install/Upgrade)] を選択します。[ソフトウェアのインストール/アップグレード (Software Installation/Upgrade)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 4 [ソース (Source)] リストで [リモート ファイルシステム (Remote Filesystem)] を選択します。

ステップ 5 [ディレクトリ (Directory)] フィールドに、リモート システムの言語ファイルを含むフォルダへのパスを入力します。

言語ファイルが Linux または Unix サーバにある場合は、フォルダ パスの先頭にスラッシュ (/) を入力します (たとえば、言語ファイルが languages フォルダにある場合は、/languages と入力する必要があります)。

言語ファイルが Windows サーバにある場合は、FTP または SFTP サーバに接続していることを確認してください。次の適切な構文を使用します。

- パスの先頭はフォワード スラッシュ (/) で始め、パス全体でフォワード スラッシュを使用します。
- パスはサーバの FTP または SFTP ルート フォルダで始める必要があります。「C:」などのドライブ レターで始まる Windows 絶対パスは入力できません。

ステップ 6 [サーバ (Server)] フィールドにサーバ名または IP アドレスを入力します。

ステップ 7 [ユーザ名 (Username)] フィールドにリモート サーバのユーザ名を入力します。

ステップ 8 [ユーザ パスワード (User Password)] フィールドにリモート サーバのパスワードを入力します。

ステップ 9 [転送プロトコル (Transfer Protocol)] リストで適切なオプションを選択します。

ステップ 10 [次へ (Next)] を選択します。

ステップ 11 インストールする言語を選択し、[次へ (Next)] を選択します。

ステップ 12 ダウンロードの経過表示をモニタします。

インストール プロセス中にサーバとの接続が切れたりブラウザを閉じた場合は、[ソフトウェア アップグレード (Software Upgrades)] メニューに再度アクセスを試みた際に次のメッセージが表示されることがあります。

Warning: Another session is installing software, click Assume Control to take over the installation.

セッションを引き継ぐ場合は、[制御の取得 (Assume Control)] を選択します。

[制御の取得 (Assume Control)] が表示されない場合は、Real-Time Monitoring Tool でも言語のインストールをモニタできます。

ステップ 13 別の言語をインストールする場合: [他ソフトウェアのインストール (Install Another)] を選択し、[ステップ 3](#) ~ [ステップ 12](#) を繰り返します。

言語のインストールを終了する場合: 次のようにサービスを再起動します。

- a. Cisco Unity Connection Serviceability を起動します。
- b. [ツール (Tools)] メニューから [サービス管理 (Service Management)] を選択します。
- c. [重要なサービス (Critical Services)] の [Connection Conversation Manager] の行で [開始 (Start)] を選択します。
- d. サービスが開始するまで待ちます。
- e. また、[重要なサービス (Critical Services)] の [Connection Mixer] の行で [開始 (Start)] を選択します。
- f. サービスが開始するまで待ちます。
- g. 日本語をインストールした場合: CLI コマンド `utils service restart Cisco Tomcat` を実行して、Tomcat サービスを再起動します。

**(注)**

多言語の .cop ファイルが、それらの作成目的である正しい CUC ビルドにインストールされていることを確認します。ご使用のバージョンに不適切な .cop ファイルを適用すると、ユーザのカンパセーションが予期しない動作を行うことになります。
